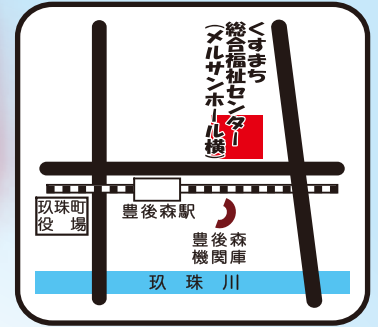


めるへん

社協発



発行 社会福祉法人 玖珠町社会福祉協議会 TEL72-5513 FAX72-2816
大分県玖珠郡玖珠町大字岩室24番地の1 (くすまち総合福祉センター内)

積み重ねが大事!

災害ボランティアセンター運営訓練



①ミーティング



②受付



③オリエンテーション



④マッチング



⑤資機材準備



6月4日(金) 9時~12時 小雨が降る中、玖珠郡合同防災訓練が玖珠川河川敷で開催され、それに合わせ玖珠町社協は、B & G 海洋センターで、玖珠郡災害ボランティアネットワーク協議会(民生委員・防災士会・ボランティア連絡会)・九重町社協・玖珠町役場に協力いただき、災害ボランティアセンター運営訓練を行いました。

訓練終了後、昨年夏の7月豪雨で災害ボランティアセンターを運営した九重町社協の方から「受付はセンターの顔、マッチングはセンターの肝、長期になると疲れが出る、自身の健康が大切」と助言、流れについても細かいご指導をいただきました。

新型コロナウイルス感染予防のため、30人という人数制限がある中、参加者からは「初めての経験でしたが、少しは理解が出来た」「体験しないと分からないことばかり」「この経験が本当に被災した時に応用が出来ると思います。被災者のことを考えると大変重要なことだと思いました」等の感想が聞かれました。

沢山の気づきや改善のご指導を忘れず、今後も訓練を重ね、必要時にはスムーズなセンター運営を目指します。

※災害ボランティアセンターとは、発災後、困っている人とボランティアしたい人をつなぐ、被災した人にとつての相談所、ボランティアしたい人にとつての案内所です。その運営を被災地の社協が中心となって行政や専門機関、NPOと協働して行います。

令和2年度 玖珠町社会福祉協議会事業報告

①地域福祉推進事業

- 1) 生活支援体制整備事業…通いの場、週1体操教室の立ち上げ、支え合い会議・講演会の開催
ボランティア人材育成講座の開催
- 2) ふれあいサロン事業…99サロン（新規15か所） サロン活動支援18回、立ち上げ説明会4回
- 3) 地域福祉活動計画策定…小地域福祉活動計画策定会議・推進会議・報告会
- 4) 給食サービス事業…年間延べ利用者1,559人 5) 支え合いマップ作成…作成済地区104自治区（内新規11自治区）
- 6) いきいき元気教室・男性ふれあい広場…延べ参加者963人

②福祉サービス利用支援事業

- 1) 日常生活自立支援事業…184回支援 2) 生活困窮者自立支援…新規相談95件
- 3) 地域包括支援センター…ケアプラン作成・評価966件、相談…317件
- 4) 認知症地域支援推進員事業…オレンジカフェ延べ184人、本人ミーティング91人参加



③介護保険・障がい者自立支援事業の実施

- 1) 訪問介護事業…延べ3,632人利用
- 2) 通所介護事業…延べ5,955人利用
- 3) 居宅介護事業…延べ455人
- 4) 障がい福祉サービス事業…延べ1,347人

④啓発・広報活動

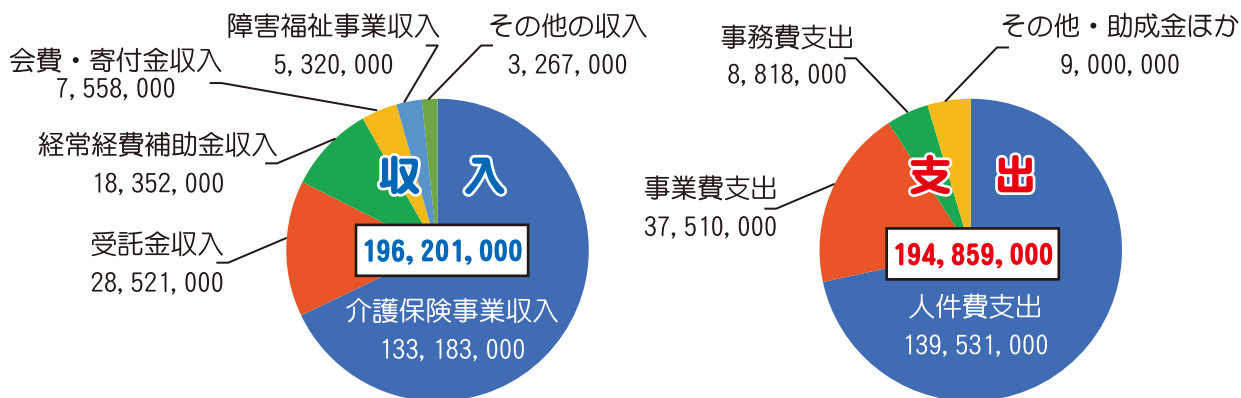
- 1) 情報誌「めるへん」隔月発行
- 2) ホームページ更新
- 3) 福祉教育…美山高校・北山田小学校・八幡小学校

⑤その他の事業

- 1) 無料法律相談…34件、障害年金相談…3件 2) 老人福祉センター運営事業…延べ10,558人利用
- 3) 生活福祉資金貸付事業…新規貸付138件・法外更生資金貸付事業…新規7件
- 4) 福祉機器貸出事業…延べ7,101回・レクリエーション道具貸し出し…60回
- 5) ファミリーサポートセンター事業…延べ支援72件
- 6) ボランティアセンター事業…7月豪雨災害被災者支援、15日間延べ239人

令和2年度 玖珠町社会福祉協議会決算状況

(単位：円)



今年4月から八幡地区集落支援員として活動しています。地域と町のパイプ役として活動が出来るのではと思ったのが、集落支援員になったきっかけです。4月から空家バンクにつなげるための調査を開始、地区を回りながら住民の協力もありスムーズに調査が出来たので、これからは、独居世帯の訪問を始める予定で、訪問用のパンフレットをコミユニティに協力してもらい作成したとのことでした。

また、町からの依頼でフクチン接種の予約のため、高齢者世帯の支援も行っています。

以前から自分たちが高齢になつた時、少しでも過ごしやすい生活が送れるようにと防災士や古後振興会という団体の中で、環境づくりに取り組んでおり、これからの目標は、地域の人たちが集まれる小さな拠点づくりを目指しているそうです。

これからも益々のご活躍をお祈り申し上げます。



今回ご紹介するのは、八幡古後地区の宿利和昭さん(65才)です。

今回のキラッと☆

令和3年度 玖珠町社会福祉協議会基本方針

《スローガン》

「みんなで支えあい、安心・安全の暮らしをつくる」

《事業方針》

地域福祉の充実を図り、支えあい・助け合いの輪を広げます



《基本方針》

第5次地域福祉活動計画に添った着実な事業の実施
 地区コミュニティ・福祉関係者との連携、協働
 災害を想定した小地域における支えあいの仕組みづくり（災害に強い地域づくりの推進）
 生活支援の相談体制の充実、要介護者支援対策の充実
 介護保険事業は、質の高いサービスの提供と経営の安定化
 住民に信頼される組織

《基本的な考え方》

- ① 地域のつながりをつくる
- ② 地域で支えあう体制をつくる
- ③ 地域課題を解決できる体制をつくる
- ④ 安心・安全をつくる
- ⑤ 介護保険事業の経営安定化
- ⑥ 法人運営の基盤整備と強化



よろしく願います。

理事		評議員	
新任	山本 紀子	新任	麻生知恵子
旧	幸野 孝吉	旧	梶原 久子
新任	佐藤俊一郎	新任	酒井 常隆
旧	坪井 公治	旧	小幡 弘
新任	日隈 勝美	新任	松下 善法
旧	安部 巖	旧	松下 善法
新任	秋好 稔	新任	帆足 健夫
旧	佐々木雄二	旧	武石 賢一
新任	帆足 健夫	新任	小幡 幸範
旧	武石 賢一	旧	小幡 幸範

(敬称略)

役員変更のお知らせ

サロン活動が、新型コロナウイルス感染症予防対策の為、5月から約1か月間中止になっていました。その間「早く始めたい・みんな集まりたい・まだ開始してはダメなのか」等、電話での問い合わせがありました。6月14日より、町から活動再開の許可が出て、早速始めたサロンもあります。「フクチン接種が終わるまではまだ怖いので休止中」というサロンもあります。活動の際は行政発信の感染症予防策パンフレットを参考に、皆さん集まって楽しんでください。

フクチンサロン通信



藍綬褒章受章
金藤勝典さん

公益の利益に貢献した人に贈られる藍綬褒章を、長年にわたって民生委員児童委員を務めた金藤勝典さんが受章され、大分県庁で伝達式が行われました。当日は県内で叙勲・褒章受章の個人・団体の代表がそれぞれ知事より賞状と記念品を受け取りました。

「長年、民生委員をやってこられたのは周りの人たちの理解や協力があつたから。皆さんのかげです。今後も、地域の皆さんが笑顔で過ごせるお手伝いをしていきたいです。」と
 言われて
 いました。

これから地域福祉頑張ります

老人クラブ通信

役員改選

会長 志津里廣由 **副会長** 竹下博文・小野蓮子 **女性部長** 中山キミ子
理事 中霜隆夫・衛藤勝海・小湊正由・頓宮宗正・松原 正・穴井みつ子・安部 巖・衛藤澄子
 これから2年間どうぞ宜しくお願いします。

老人クラブ勇退会長・米寿表彰

例年総会に併せて、勇退会長・米寿表彰式を行っていますが、総会が中止の為出来ませんでした。お名前のみご紹介いたします。(敬称略)

勇退会長表彰 綾垣延寿会 片山博雅

平成23年5月～令和3年4月まで10年間会長として活躍されました、お疲れ様でした。

米寿表彰 (昭和9年生まれ)

岩室老人クラブ	野上ミチ子	西部老人会	後藤久美子
帆足第一老人クラブ	麻生ツタエ	木杉河老人会	佐藤 文生
四日市老人クラブ	水落 月子・森沢智子	戸畑老人クラブ	櫻井甲戌三
森角扇会	倉成 賢三・谷瀬フジ子	二楽老人クラブ	秋好美代子
塚脇老友会	諫山 司・橋本アサノ・竹内喜代子	鏡老人会	武石 清見・武石キ又子
小田第二老人会	手島 照子・矢野 糸江・松本 吟子	寿老人会	矢野 五月
万年元気長寿会	和田 信子	綾垣延寿会	安達美都子
田の口老人クラブ	梅木寿三郎	太田長寿会	山田 九市・佐藤 豊子
三和会	石井 光子・石井ミナ子	坂登豊寿会	山本 健治
山下高寿会	堀田 朝子	古後上り老人会	日野 友記
古後中部老人会	梶原 一彦・河島 明枝・日隈ヤス子	古後下り老人会	樋口 藤恵
	藤野 珠子		梶原 春子・横山 洋子

おめでとうございます。これからも益々お元気で活躍ください。



「2021年 福祉と保育のしごと 就職フェア」開催

福祉の職場に関心のある方、就職を希望する方や来春卒業予定の学生を対象とした合同面談会です。

■期日 8月21日(土) (WEB面談方式)
 10:00~15:00
 22日(日) (対面方式)
 10:00~12:00 (受付 10:00~)

■場所 WEB面談方式: ZOOM使用
 対面方式: 日田市民文化会館
 「パトリア日田」
 ギャラリー・スタジオ1

■申込期間 WEB面談方式: 8月13日(金)
 対面方式: 8月20日(金)
 当日受付可



■その他 参加無料・履歴書不要・入退場自由
 *参加事業所は8月上旬頃、日田市社会福祉協議会HPにて公開

(<http://www.hitashakyo.jp>)

*WEB面談を希望される方は、メールにてご予約ください。

■申込み・お問い合わせ

日田市社会福祉協議会(日田市福祉人材バンク)
 ☎0973-24-7026(担当:山田)
 mail: hitajinzai@car.ocn.ne.jp
 日田市子ども未来課子育て政策係
 ☎0973-22-8317(担当:安養寺・浦上)



がんばりすぎていませんか？ 介護疲れ、介護うつに要注意

介護をしていると「先が見えない」「努力の成果が見えない」「休めない」「孤独」……、肉体的負担、経済的負担などストレスは知らないうちに蓄積されています。そのまま頑張りすぎていると体調をくずしたり、『介護うつ』に陥りかねません。

介護うつとは…介護が原因で発症するうつ病です。何をしてもおっくう、意欲が出ない、食欲がない、眠れない、人に会いたくないなどの症状があります。

まじめで責任感の強い人ほど注意が必要です。自分一人で抱え込まずに周囲に助けを求めましょう。

介護疲れ、介護うつを予防するためのポイント

- まずは気づく ●自分が疲れていることを自覚する
↓ ●一人でやらなければという思い込みをなくす
1. 相談する ●身近な人に愚痴を話すだけでも良い
●主治医や町の高齢者支援窓口（地域包括支援センター）などに話を聞いてもらう
 2. 手伝ってもらおう ●遠慮せずにSOSを伝える
●助けてもらうのは恥ずかしい事ではない
 3. 情報を集めて対策をとる ●介護の助けになるサービスはないか
●介護疲れやストレスへの対策はどんなものがあるか
●定期的に健康診断や人間ドックなどを受ける



介護は終わりが見えません。早期に相談し介護情報の知識を集めて、その時々必要なサービスを専門家と相談しながらすすめていきましょう。

「しゅーいち」元気アップ広場

今回の「しゅーいち」は、「大野
原週一体操」の皆さんです。

毎週水曜日9時30分からめじろ
んリズムアップ体操とめじろん元
気アップ体操を行っています。

体操が始まるまでの時間は近況
報告や世間話をするのも楽しみの
一つです。体操後は、「心と体が
リフレッシュ出来た」と皆さん家
事や農業に戻ります。現在の活動
会員数は12名程で、参加者からは
「体操をすることで、体が良く動
くようになった。会って話すことで、
安否確認にもなるし、会場まで行くの
に運動になっていい」との声も聞かれ、
皆さん喜ばれています。浦河内地区の
方であればどなたでも参加できます。

玖珠町では、週に一回集まって体操
を行うことを推奨しています。事前説
明会も随時行っていますので、お気軽
にお問合せ下さい。

自分の健康と地域の元気を目指して
「しゅーいち」を始めてみませんか？

「しゅーいち」についてのお問い合わせ

玖珠町社会福祉協議会 ☎(72) 5513
玖珠町地域支援包括センター ☎(72) 7154



2021年 「夏のボランティア体験月間」参加者募集

小・中学生、高校・専門学校生、社会人を対象としたボランティアを今年も募集します。

町内の高齢者福祉施設、障がい者施設、こども園の仕事をより身近に体験できます。福祉に関心がある方、ボランティア活動に興味のある方、ぜひご応募下さい。

新しい出会いや気づき、そしてたくさんの笑顔が、今年の夏を特別なものにしてくれるはずです。

◆活動期間 原則として1人3日間以内
(令和3年7月17日～8月31日の間)

◆参加費 無料(ただし、派遣先施設への交通費・昼食代等は参加者が負担)

※万一の事故に備えて、ボランティア活動保険プラン350円に加入していただきます。

(150円の補助があり、個人負担は200円。保険に加入していない方は活動できません。)

お問合せ・申し込み

連絡先：玖珠町社会福祉協議会(担当/井上)

☎72-5513

一時的な資金の 緊急貸付に関するご案内

各都道府県社会福祉協議会では、新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業で、生活資金にお悩みの世帯を対象に緊急小口資金等の特例貸付を実施しています。

具体的な内容のご確認やご相談は下記までご連絡ください。

なお、申請手続きは事前予約の上行っていますので、必ずお電話で予約を入れていただきますようお願いいたします。

受付期間は、令和3年8月末までとなっております。

総合相談窓口 玖珠町社会福祉協議会
☎72-5001

受付時間 平日9:00～17:00



住民による住民のためのお金です!

令和3年度社協会員会費ご協力をお願い

玖珠町社会福祉協議会は「誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる福祉のまちづくり」に向けて、日々活動しています。

社協会員とは「地域福祉の推進に賛同していただき、人的・財政的に支えていただくサポーター」です。会員様からの貴重な会費は、地域福祉の推進に役立てております。

本年度も皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

□募集期間 令和3年7月15日(木)から9月30日(木)まで

□会員の種別・金額

🌻普通会員	1口	1,000円	🌻特別会員	1口	3,000円
🌻賛助会員	1口	10,000円	🌻法人会員	1口	10,000円

□納付先 玖珠町社会福祉協議会(岩室24-1 老人福祉センター内)

大分県農業協同組合玖珠支店または九重支店

※農協の窓口で振込用紙の記入をお願いいたします。

*例年、会費を納入いただいた会員の方々には、会員章をお渡ししてありましたが、会員の方々のご意見により、本年度から会員章を廃止し、その経費分を地域福祉活動に活用させていただくことにいたします。



令和2年度法人会員加入にご協力いただき、誠にありがとうございました。

(株)菅田新光堂様 (株)クス精密様 (福)玖珠会様 (医)善心会様
楠繫株式会社様 (有)さとや葬儀社様 (株)福岡都市コンサルト様
(株)ティーアンドエス様



愛の贈物

(令和3年4月22日
～6月21日)

香典返し

杉河内	梅木	和徳	様
中島	小野	哲	様
米山	梶原	晴雄	様
灰原	後藤	一喜	様
平1	本松	英秋	様
泊里	和田喜久美		様
柿西	瀧石	周平	様
中組	小川	直	様
荻原	辛嶋	了知	様
坂口	矢治	夏子	様
石坂	小畑つち子		様
平川下	魚返	正則	様
小麦河野	奥村順次郎		様
山王	渡邊美津夫		様
匿名			4件

寄付金

大分教区カリタス様
玖珠町消防団第63部様

物品寄付

友成病院透析室患者一同様

「ご本人」ご家族の了承を得て掲載しています

大分市内から熱い思い

大分教区カリタス様より、寄付金をいただきました。

昨年の7月豪雨災害に遭われた地域に対して、今後の防災・減災に役立てていただきとのことで

有効に活用させていただきます。

誠にありがとうございました。



みんなのコーナー

令和3年度第32回豊の国ねんりんピックシルバーふれあい短歌・俳句・川柳展

【川柳の部】お題「仕事」
特選 衛藤巖さん

子の畦を 直す親父の

頑固鍬

入選 穴井和子さん

タイプレック
バント成功 さよなら打

一期一会 「子育て最先端」

社会福祉法人 玖珠町社会福祉協議会

会長 小田原利美

今年も我が家に二羽のツバメが飛来。昨年使った巣で子育ての準備を始めた。抱卵が始まった頃から、ツバメの見守りが私と妻の日課となった。

ある日、巣の下に割れた卵の殻が落ちていたのを見つけた。ヒナが生まれたのであろうか…。その頃から、二羽の親ツバメは、入れ替わり立ち代わり、せっせとヒナに餌を運んでいる。

餌をもらうヒナの鳴き声は、日に日に大きくなり、巣の下に堆積していくヒナの糞は、ヒナの成長の速さと、子育てする親鳥の努力を物語っている。

巣立ちが近づいたのか、親鳥は餌を持ち帰ってもすぐにヒナに与えず、近くの止まり木で「ピツ、ピツ」と鳴きながら、ヒナたちを誘い出しているように見える。そのうち一羽のヒナが巣から飛び出し、親鳥から餌をもらった。すると、次々とヒナが飛び出していった。これが巣立ちの第一歩なのか。

それから何日か過ぎたある日の朝、ツバメたちの姿は無かった。その日の午後には大雨警報が発令されたと言うのに。「こんな日に旅立たなくても」「どこで雨風をしのいでいるのだろうか」と気がかりな二人。すると二日後の夕方、「チチツ」「チチツ」と元気な鳴き声が倉庫に響き、くちばしの黄色い四羽のヒナと二羽の親鳥を確認した。この日の夕食時は、普段より会話が弾んだ。

コロナ禍で子や孫たちに会えない分、ツバメ達の行動に一喜一憂する妻と私。その後、数日間是我が家の倉庫に入りしていたが、いつの間にかツバメの家族はいなくなつた。「ああ、もうツバメ達には会えないのか」と沈んでいた二人だったが、ある日、つがいのツバメ二組が倉庫と車庫で巣繕いしている姿を見つけた。寂しかった二人の心が明るくなったのは言うまでもない。

雌と雄が協働して子育てするツバメの姿は、人間社会に照らすと「男女共同参画」の最先端を実践しているようだ。子育てするツバメを見守りながら、自分の子育ては、妻に任せきりだったなど、今更ながら反省しきりである。

8月・9月のスケジュール

日	月	火	水	木	金	土
8 / 1	2 ■老人福祉センター 休館日	3 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・ 山浦線)	4 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	5 ■ふれあい福祉バス (小野原線) ■給食サービス	6 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・ 山浦線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	7 ■おもちゃ図書館 (福祉センター)
8 (山の日)	9 (振替休日)	10 ■老人福祉センター 休館日 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・ 山浦線)	11 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線)	12 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	13 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・ 山浦線)	14
15	16 ■老人福祉センター 休館日	17 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・ 山浦線)	18 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室 ■法律相談会 (要予約) (ともに老人福祉センター)	19 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	20 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・ 山浦線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	21 ■おもちゃ図書館 (福祉センター)
22	23 ■老人福祉センター 休館日	24 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・ 山浦線) ■男性ふれあい広場 (老人福祉センター)	25 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター) ■給食サービス	26 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	27 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・ 山浦線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	28 ■おもちゃ図書館 (福祉センター)
29	30 ■老人福祉センター 休館日	31 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・ 山浦線)	9 / 1 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	2 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	3 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・ 山浦線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	4 ■おもちゃ図書館 (福祉センター)
5 ■給食サービス	6 ■老人福祉センター 休館日	7 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・ 山浦線)	8 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	9 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	10 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・ 山浦線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	11 ■おもちゃ図書館 (福祉センター)
12	13 ■老人福祉センター 休館日	14 敬老週間 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・ 山浦線)	15 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター) ■給食サービス	16 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	17 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・ 山浦線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	18 ■おもちゃ図書館 (福祉センター)
19	20 (敬老の日) 岩室温泉“かたらいの湯” 14日～20日まで 町内の方で70歳以上 無料	21 ■老人福祉センター 休館日 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・ 山浦線)	22 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	23 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	24 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・ 山浦線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	25 ■おもちゃ図書館 (福祉センター) ■給食サービス
26	27 ■老人福祉センター 休館日	28 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・ 山浦線) ■男性ふれあい広場 (老人福祉センター) ■障害年金無料相談会 (要予約)	29 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線)	30 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	10 / 1 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・ 山浦線)	2 ■おもちゃ図書館 (福祉センター)

編集後記



今年3週間も早く梅雨入りしました。昨年の7月豪雨災害から1年。

昨年の経験をを含め、もし起こった時に、初動を間違わないよう訓練することが大事です。郡合同防災訓練に合わせ、玖珠町災害ボランティアセンター運営訓練が行われ、運営スタッフとして参加しました。他市町に応援の経験はあるものの、センター立ち上げから運営、資機材確保、関係機関との連携など更なる訓練を重ねる必要性を実感しました。

災害がない年はないと言われる程、気象の状況は変化しています。災害が起らないことを願うばかりです。

(H)

